

**若者の地方体験交流 募集概要**  
 (費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 69 : 熊<sup>う</sup>本<sup>き</sup>県<sup>し</sup>宇<sup>し</sup>城市 (人口: 約61,000人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR鹿児島線 熊本駅 又は 熊本空港から自家用車で約40分～50分  
 最寄りのJR鹿児島線 松橋駅から徒歩20分、タクシーで約5分

(2) 事業実施の目的等

若い世代に“市民手づくり”のイベントを体験できる機会を提供する事で、「行政頼りではなく、地域の課題は自分たちで解決する」という意識の醸成や人の繋がりを作り、地域の中にどんどん入って行き、活動する楽しさを学んで欲しいため。  
 また、情報発信やイベントを盛り上げる手段と一緒に語り合う事で、自分たちのイベント自体も、更に発展していきたいと考えたため。

(3) 体験の内容

- ・会場に展示する「竹灯ろう」製作体験(竹加工・装飾)
- ・イベントスタッフ参加(高校生製作のステージや子どもたち製作の灯籠の設置、運搬、片づけ)
- ・次回開催時のアイデアと一緒に企画・立案(次年度にアイデアを活かした取組を実施予定)
- ・情報発信についてのワークショップ開催

(4) 受入主体

(5) 受入期間

うきあかり実行委員会

10月～11月にかけての土日(1泊2日～2泊3日程度)

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費：自己負担 宿泊費：無料(民泊) 各家に分泊となる場合もあります。 食事代：無料
要件	住民と一緒にイベントを楽しめる人。「こんなことをすれば面白いのに」、「こんなこと出来れば良いなあ」という思いを持っている人。
応募締切り	10月中旬頃までに連絡
宿泊施設	宇城市内のうきあかり実行委員会メンバー宅での民泊
食事形態	民泊先で、家族と一緒に自炊。朝食は自炊又はお弁当。
その他	市民手づくりイベント「うきあかり」を一緒に盛り上げる人をお待ちしています。

(7) 地域担当者から一言

「うきあかり」は、本市の各地域づくり団体や保育園等の教育機関、地元高校生ボランティアを中心に「市民手づくり」で開催しているイベントで、今年で9回目を迎えます。5町合併で誕生した宇城市の旧町の壁を無くそうと、地元住民有志で始まった本イベントは、着実に本市の秋イベントとして定着して来ています。数千点の手作り灯ろう展示だけでなく、住民自身が出演者となるステージイベントや学生主体のファッションショー、飲食関係の出店もあり、大変な賑わいを見せています。地元住民が自ら作る地域活性化・一体化の為の取組をぜひ一緒に体験して下さい!一つの団体だけでなく、各種団体が集まった本イベントだからこそ、学べる物が多々あると思います。

(8) お問い合わせ先

自治体名	宇城市	担当部署	企画部地域振興課地域振興係
(ふりがな)	ささやま ひろと	TEL:	0964-32-1906(直通)
担当者氏名	笹山 裕斗	FAX:	0964-32-2222
E-mail:	sasayama-hiroto@city.uki.lg.jp		
URL:	http://www.city.uki.kumamoto.jp/ (宇城市役所) https://ja-jp.facebook.com/Ukiakari (うきあかり)		
応募宛先	〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野85 宇城市役所 企画部 地域振興課		